



施設長あいさつ



日頃の皆さまからのご支援に感謝申し上げます。

新型コロナウイルスを防ぐため、子ども達の生活に制約がかかるなかで、様々な工夫をして養育に取り組んでいます。小規模ユニットで少人数の活動をすることで、発達に合わせた遊びや好きな遊び、興味ある遊びを楽しみ深めています。また、個別担当制を出来る限り行い、より一人ひとりの遊びや興味ある事が十分できるよう努めています。今年度は、コロナ禍への対応策をとって“遊びの森ハグハグ”へのお出かけ等を計画しています。しかし、残念なことに6月に児童と職員が感染をしまい、皆さまにご心配をおかけしました。これを教訓にして、感染予防に一層努めていきます。

食育の取組みとして、プランターでスナップエンドウ、ミニトマト、ミニきゅうり、パプリカを栽培して、子どもたちは水をあげたり成長を見ることで、長期にわたって楽しみました。ペットボトルでの苺、ミニトマトも大きく育ちました。育てた野菜や苺を、自分で収穫して食べることで食への興味が広がりました。

乳児院は、保護された子どもを児童相談所から受託して養育することが主な役割ですが、今年度は、立川児童相談所の里親子支援のためのフォスタリング機関を受託しました。また、ショートステイの利用理由で、最も多いのは育児疲れ、育児不安です。そこで、地域の子育て支援のための家庭支援専門相談員を配置し、また、親子支援事業にも取り組むことにしました。

職員一同、子どもたちの安心安全な生活と健やかな成長のために、精一杯取り組みますのでよろしくお願いいたします。

<理念>

健康で 明るく 個性豊かな子どもに育てよう

<基本方針>

私たちは「愛（いつく）しむ心」を大切に育みます

<養育方針>

- ・心身ともに健やかに成長していけるようサポートします（心身の健康）
- ・子どもを第一に考えて養育します（個性の尊重）
- ・子どもがいろいろな経験をし、自信を持って社会生活を送れる基盤づくりをサポートします（社会経験）

行事報告～四季折々に行った行事のご紹介～

こどもの日



端午の節句をみんなでお祝いしました。こいのぼりのうたを歌ったり、こどもの日のペープサートを見て楽しみました。みんなとっても上手に歌ってくれました。お昼ご飯はバイキング♪大好きなサンドイッチやナゲット、フルーツなどでお腹がいっぱいになりました。



お風呂は菖蒲湯に入ってぽかぽか。菖蒲がちょっぴり怖くて泣いちゃった子もちらほら・・・。



お食い初め



6月18日、乳児ホームの子ども達はお食い初めを行いました。お食い初めは“一生、食べることに困らないように”と赤ちゃんの成長を願い、お祝いします。



子ども達は、綺麗な料理や大きな鯛を不思議そうに見つつも、なかには口をあけたり、モグモグと口を動かすなど、可愛らしい姿も見られました。



七夕



今年の七夕も残念ながら感染症の為、各ホームで行いました。七夕の製作ではお星さまを作りました。子ども達一人ひとり好きな色を選んで素敵なお星さまが出来ました☆
みんなの願い事が叶いますように…♪



水遊び



暑い日々が続いています。そんな日はやっぱり水遊びが1番！最初はおっかなびっくりな子どもも徐々に慣れていき、水鉄砲やバケツなどで遊び始めます。



今年の夏も熱くなるそうです。みんな、体調を崩さずにこの夏を楽しもうね♡



夏のおすすめレシピ

～冷やしうどん～

- ① 豚もも肉は1口サイズに切り茹でて、砂糖としょうゆ（分量外）で味付けする。
- ② きゅうりは千切り、トマトは皮を湯むきして種を取り、1センチ大の角切り、ナルトは薄く小口切りし、湯通しする。
- ③ 麺つゆとだし汁を混ぜて冷やす。
- ④ うどんを茹でて冷やし、①～③と共に盛り付ける。



<材料> こども1人前
うどん 60g

- ・麺つゆ 1g
- ・だし汁 120g

トッピング（適量）

- ・豚もも肉 10g
- ・ねぎ・きゅうり・トマト
- ・ナルト・揚げ玉など

※トッピングはお好きなものを。

甘辛く味付けした鶏そぼろやナスやオクラ、南瓜の素揚げ、茹で卵や炒り卵、納豆や大根おろしなど。また、大人用として、柚、スタチ、梅干しも◎

熱中症対策～暑い日の過ごし方～

なぜ子どもは熱中症にかかりやすいの？

子どもは、体温調節機能が未発達で、うまく汗をかくことができません。また、大人よりも体重に対しての体表面積が大きいので、気温などの周囲の環境の影響を受けやすいからです。

予防策は？

・こまめな水分補給

おしっこの量や回数にも気を配りましょう。もしおしっこがいつもより濃い色だったり、量や回数が少ない場合は水分が足りないサイン。積極的に水分をあげてくださいね。こまめにあげることが大切です。

・外出時の帽子は必須。お洋服も風通しの良いものを

出来るなら、外出は陽射しの強い時間帯を避けられると良いですね。歩く時はなるべく日陰を選びましょう。特に暑い時は、保冷剤にタオルを巻いて用意しておくのも良いかもしれません。

・室内でも、気温だけでなく湿度にも気をつけて

気温だけでなく湿度も重要。適宜クーラーを使用し、衣類調節もしましょう。

子どもは、大人よりも地面から近い環境で過ごすことが多いので、子どもの目線で気温や湿度を気にしてみてください。まだまだ暑い夏が続きますが、熱中症対策をして楽しい夏の思い出をつくりましょうね。



新任職員紹介～どうぞよろしくお願いたします～

今年度から一緒に子どもたちの成長・生活を支えていく職員です。

① 愛恵会乳児院に就職した理由 ②今後の抱負 一言ずつのコメントです。



ひよこホーム

T

- ① 運動会の時に担当児に手紙を読むという事を知り、とても良い取り組みだと感じました。自然に囲まれていて環境も良く、院庭があるのも良いと思いました。
- ② 施設の方針を理解し、愛恵会の仕事、業務を覚えて動けるようになります。

A

- ① 小学生の頃から「虐待を受ける子供と親」に対して、本を読んで興味を持ち、乳児院や養護施設で働きたいと思ったため。
- ② 子どもが少しでも「幸せだった」「この人と出会えてよかった」と将来思えるような愛のある関りをしていきたいです。



そらホーム

M

- ① 実習で乳児院に興味を持ち、説明会に参加した際に子ども一人ひとりと丁寧に関わることができる環境だと感じたから。
- ② 子どもにとって安心できる存在になることができるよう、深い信頼関係を築いていきたい。



そうホーム

H

- ① ホームでの養育に魅力を感じ、院周辺の環境も緑が多く素敵だと感じ、就職したいと思いました。
- ② 笑顔で日々子どもたちに接し、一人ひとりの気持ちを大切にしながら養育していきたいと思います。



もりホーム

K

- ① ゼミ担当の先生の紹介していただいた。説明会の際に見せていただいた写真を見て、雰囲気良く、ここで働きたいと思った。
- ② 子どもにとって安心できる存在になれるよう頑張る。

H

- ① 保育士を目指した数十年前から社会的養護への関心が強かったことと、保育士をする中で0歳だって人として意志があり、学んで成長している姿にこの時期が人が成長する上で、どれだけ大切なのかを実感したからです。
- ② 子どもの思いに寄り添い喜びも悲しみも共感し、子どもにとって安心できる存在になりたいです。そして、乳児院と言うところを知り、自分に出来ることを一つ一つ増やしていきたいです。



うみホーム

H

- ① 保育園のような集団生活を中心とした養育ではなく、ユニット制による、より家庭的な雰囲気子どもを養育している点にひかれ、就職しました。
- ② 子どもとの関わりが増えていく分、試し行動もこの1年は良くおこると思うが、一つ一つの子どもの言動に丁寧に寄りを持って行きたい。



間接処遇職員

K (治療指導担当職員)

- ① 幼少期の経験の重要性を学び、様々な背景を持つ子供の心身の健康な発育の支援に携わりたいと思ったから。
- ② 一つひとつの業務や学びの中で様々なことを吸収し、養育・支援に還元できるようになる。

M (里親支援専門相談員)

- ① 乳児院で働きたかった。児童養護施設で乳児期の育ちの大切さを痛感しました。乳幼児期に関わってみたいと思い乳児院での働きを希望しました。
- ② 知らないことが沢山あるので、勉強しながら楽しんで働きたいと思います。

インフォメーション ~CoCoひろば~

<対象>

0歳~3歳のお子さまと
保護者様

<日時>

毎週火曜日
10:00~12:00

<場所>

愛恵会乳児院 B棟

愛恵会乳児院では子育てひろば~CoCoひろば~
を行っています。ぜひお越しください。
お待ちしております。

○ご予約は不要です。直接お越しください。

○感染症等によりお休みをすることもござい
ます。最新の情報はホームページをご覧い
ただくか、直接お問い合わせください。

(042-773-2806)

発行日：2022年8月

発行責任者：黒田邦夫

編集：愛恵会乳児院 広報委員会